

エコ★カップいかだ下り 事前説明会

[7月12日]

せせらぎ館2階会議室にて「楽しい、いかだづくりへのヒント・水辺の安全」をテーマに事前講習会が行われました。前々日の10日に台風8号が通過し、水量が増え流れも速かったのでライフジャケットを使った多摩川での安全講習会は中止、室内で以下の先生方の講習を受けました。

①造形・デザインについて…

川崎市生涯学習事業団理事長 金井 則夫先生(写真左)

②浮力、安定を模型で確認…

元宿河原小学校校長 為谷 定義先生(写真右)

③水辺の安全について…

多摩川・リバーシップの会 堀 展史さん

photo
pick up

7月展示：
「多摩川風土記—138キロの旅」
入江ゼミ写真展



多摩川クリーンアップ

[6月1日]

「第36回多摩川美化活動」が開催され、当NPOも参加しました。当日は、多摩川の河川敷を5つのエリアに分けて各区それぞれが会場を設置して168団体で約15,000人程度が参加してゴミ拾いに汗を流しました。せせらぎ館周辺には、多摩区と麻生区の町内会や自治会・地元の小中学生が42団体で約3,000人が集まりました。

6月7日のシティグループとのクリーンアップと7月5日専修大学体育本部との「クリーンタウン2014」は残念ながら雨のため中止となりました。



多摩川でみられる樹②

エノキ

漢字で木へんに夏と書くのは
夏に木陰を作る樹という意味からです。



エノキは日当たりのよい湿潤なところを好む落葉性の高木です。広く枝を張って大木になるので、昔から街道沿いに一里塚などとして植えられました。多くの街道と交差する多摩川の渡し場跡の付近にはエノキの巨木が見られます。灰色に近い樹皮には裂け目がなく、表面は皮目でざらついています。横に走るしわで「ものさしの木」とも呼ばれます。葉の特徴は3本の葉脈が目立つ基部が左右不同で、上半分に鋸歯があります。

葉はオオムラサキやゴマダラチョウの幼虫、タマムシやカメムシなど昆虫が好んで食べ、橙色に熟した実はムクドリやヒヨドリがよく食べに来ます。材は捻じれや狂



いが出やすく建材や薪炭用などの用途のみに用いられます。

巨木となるエノキの周りには人も含め様々な生き物が集まってきます。広い河原や公園緑地のシンボルツリーとして大事に守ってきたい樹です。

とんもり谷戸 森のコンサート&ホタル

[6月14日]



第27回森の音楽会はStyle-3!をお招きし、part6として行われました。夕方、日が暮れて行く森の中で奏でられた素敵な演奏を200名近くの方たちが楽しみました。



演奏後はとんもり川に飛び始めたゲンジホタルを観ながら帰っていただきました。今年は最盛期に70匹ほどのホタルが観察できました。ギャラリーの方が多くかなりの盛況さでした。

多摩川エコミュージアム★イベント情報

- 8月 2日(土) 10:00 エコ★カップいかだ下り
18:00 多摩川夕涼みコンサート
- 10日(日) 13:00 多摩川エコラシコ(フロンターレ選手と多摩川の清掃)
(とどろき水辺の楽校)
- 16日(土)~
- 17日(日) 13:00 ミニキャンプ(ニヶ領せせらぎ館)(かわさき水辺の楽校)
- 23日(日) 10:00 干潟観察とロープワーク(だいし水辺の楽校)
- 10:00 第12回ニヶ領用水の“魚つかみ”
(かわさき水辺の楽校・多摩区共催)
- 9月 2日(火) 10:30 多摩川幼児サロン・なかよしランド(リトミック)
- 18日(木) 10:30 多摩川幼児サロン・絵本読み聞かせ
- 20日(土) 13:00 ハゼ釣り教室(だいし水辺の楽校)
- 21日(日) 10:00 多摩川の昆虫調べ(とどろき水辺の楽校)

館内展示予定

8月展示／清流の都・静岡の写真展と展示
夏休み学習コーナー設置

※詳しくはニヶ領せせらぎ館

044-900-8386まで、お問い合わせください。